

○タイトル『千葉観光課7 千葉ポートタワー』

○登場人物

・田宮（20代） 千葉県の外国人向けの観光課に働く青年。受け身な性格でよく物事を頼まれる体質。だが、突飛な閃きを思い付くと意気揚々とする。

・ボブ（30代） 観光課のアドバイザーとして雇われた米国人。明快な性格で何事にも乗り気。田宮と仲良く絡む。「面白ければそれでよし！」を信条にしている。

・その他（外人達）

シーン1…千葉観光課オフィス

（オフィスの背景音、電話の鳴る音やキーボードの音）

ナレーション…ここは千葉県観光課。今日も忙しそうに働く職員たちの中に、一人悩んでいる青年がいます。

田宮…（ため息）どうすれば千葉ポータタワーの客足が増えるんだろう…

（ドアが開く音、ボブが入ってくる）

ボブ…（元気よく）田宮君、今日も元気？何か困ってるのかい？

田宮…（落ち込み気味に）ボブさん、ポータタワーの客足を増やす方法が思いつかなくて…

ボブ…ふむ、ポータタワーか。何かスリルのあるイベントがいいんじゃない？

田宮…スリル…（考え込む）そうだ！屋上からのバンジージャンプを体験してもらうのはどうでしょう？

ボブ…（興奮して）いいね！それなら絶対にウケるよ！

シーン2…ポルトタワー屋上

(風の音、タワーの高さを感じさせる背景音)

ナレーション…そして、田宮とボブは千葉ポートタワーの屋上にやってきました。周囲には興味津々の外国人観光客が集まっています。

田宮…(緊張しながら)ボブさん、本当に大丈夫ですかね?こんな高いところから飛び降りるなんて…

ボブ…(笑いながら)大丈夫さ!彼らはスリルを求めているんだ。さあ、やってみよう!

外国人観光客1…(日本語で)バンジージャンプ初めてです!楽しみ!

外国人観光客2…(日本語で)怖いけど、やってみたい!

シーン3…バンジージャンプ開始

(観光客の歓声、ジャンプ台の準備音)

田宮…(興奮して) さあ、次はあなたの番です！ 頑張ってください！

ボブ…(笑顔で) 楽しんでね！ 最高の思い出になるよ！

(観光客が飛び降り、歓声上がる)

外国人観光客1…(叫びながら) うわああああ！

シーン4…イベント成功

(数時間後、観光客たちが興奮して話している)

ナレーション…バンジージャンプは大成功。

観光客たちは大いに満足し、楽しい思い出を持ち帰りました。

外国人観光客2…（息を切らしながら）すごく楽しかった！またやりたい！

外国人観光客1…（笑顔で）本当に最高の体験でした！

シーン5…オフィスに戻って

（オフィスの背景音、電話の音やキーボードの音）

ナレーション…田宮とボブはオフィスに戻り、成果を報告します。

田宮…（満足げに）ボブさん、おかげで大成功でしたね。こんなに喜んでもらえるなんて。

ボブ…（笑顔で）そうだね、田宮君。君のアイ

ディアは素晴らしかったよ。

田宮…（照れながら）いや、ボブさんのサポートがあつてこそです。

ボブ…（冗談っぽく）次はもっと面白いことを考えようね！

シーン6…次のアイデア

（新しいアイデアを思いついた田宮の興奮した声）

田宮…（笑顔で）次はポートタワーの中に巨大な迷路を作つて、夜にはホラーナイトを開催するのはどうでしょう？

ボブ…（目を輝かせて）いいね！それならさらに多くの人が来るよ！

（2人が笑いながら新しい計画を立てる場面

でフェードアウト)

ナレーション…千葉観光課の新たな挑戦は続く。次はどんなアイデアが飛び出すのか、乞うご期待！

終わり